

「第 11 回オートモーティブワールド」に出展します 「CGI Studio」による「ホリスティック HMI」を提案

【オーストリア・リンツおよび横浜発、2019年 1月 9日】 Socionext Embedded Software Austria (SESA) と株式会社ソシオネクスト (Socionext Inc.) は、2019年1月16日から18日まで東京ビッグサイトで開催される「第11回 オートモーティブワールド」に出展します (ブース E45-36)。HMI (Human Machine Interface) オーサリングツール「CGI Studio」による最新の「ホリスティックHMI」を始めとした各種デモを紹介する予定です。 www.automotiveworld.jp

ホリスティック HMI

「ホリスティック HMI」とは、複数ディスプレイの相互通信と高度な連携により実現するソリューションです。HMI アプリケーションと外部データソースとのスムーズな連携を実現する強力なメッセージングおよびデータバインディング・ツールである「Courier Interaction Framework」によって実現可能になりました。

Android ソリューション

ドライバーが車内でタブレットなどのポータブル機器を利用することが増えており、HMI ツールがこれらのプラットフォームや OS と連携できることが大変重要になっています。SESA は CGI Studio をベースとした Android ソリューションを紹介し、このような「次世代のターゲットデバイス」に対応できていることを証明します。

出展社プレゼンテーション (日本語で実施します)

「CGI Studio による Holistic HMI アプローチ」

日時：1月16日 (水) 13:40~14:40

会場：東-B セミナー会場



図 1: 複数ディスプレイでのコンテンツのダイナミックな利用を可能にする「ホリスティック HMI」



図 2: SESA の Android ソリューションはタッチ操作や回転などを自由自在にサポートします

【報道関係者お問い合わせ先】

株式会社ソシオネクスト 経営企画室

電話: 045-568-1006 / お問い合わせフォーム: <http://www.socionext.com/jp/contact/>

ご参考:

“ソシオネクストとアートスパークホールディングス、Socionext Embedded Software Austria の譲渡で合意”

(2018年12月17日発表)

www.socionext.com/jp/pr/sn_pr20181217_01j.pdf

SESA について

オーストリアのリンツを拠点とする Socionext Embedded Software Austria GmbH (SESA) は、世界の自動車、産業、通信機器業界のお客様に向けた HMI ツールのプロバイダーおよび開発パートナーです。SESA は CGI Studio ツール環境、ならびに HMI 開発および組込みソフトウェアを中心としたソフトウェア・サービスの提供を通じてお客様をサポートしています。お客様との緊密な関係とニーズへの集中が SESA の活動の原動力です。

詳細は www.cgistudio.at をご覧ください。

ソシオネクストについて

株式会社ソシオネクスト (Socionext Inc.) は、SoC (System-on-Chip) の設計・開発および販売を事業とするグローバル企業です。映像・イメージング、ネットワークおよびコンピューティング分野における世界トップレベルの技術を核に、今日のさまざまなアプリケーションの進化を支えます。長年培った技術力と経験、さらに豊富な IP ラインナップをベースに卓越したソリューションを提供し、人々の豊かな体験 = better quality of experience の実現に貢献します。2015年に設立された株式会社ソシオネクストは横浜市に本社を置き、日本国内、アジア、米国およびヨーロッパの各拠点において製品開発および販売活動をグローバルに展開しています。詳しくは www.socionext.com/jp をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ソシオネクスト IoT ソリューション事業部

045-568-1042

www.socionext.com/jp/contact/

記載されている会社名、製品名などの固有名詞は各社の商標または登録商標です。プレスリリースに記載された内容、お問い合わせ先などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。